

Book Review

評者：三浦都子 玉野総合医療専門学校 校長補佐・保健看護学科学科長

看護のための教育学 第2版

編著：中井俊樹・小林忠資／発行：医学書院

定価：2530円（本体2300円＋税10%）



看護師になるために必要な教育学の基礎・基本が確認できる

本書は「看護のための」というタイトルが示すように、看護師、看護学生がなぜ教育学を学ぶ必要があるのかという観点のもと、教育学の内容がわかりやすく書かれている一冊です。

高齢社会におけるライフスタイルの多様化、慢性疾患患者の増加、入院期間の短縮化、健康意識の高まりなどにより、患者教育や健康教育はますます重要となります。2022年度から適用される看護師3年課程教育カリキュラムでは、今後強化すべき看護師の能力の1つに保健指導能力が掲げられています。本書は教育学を学ぶのに普遍的で重要な内容で構成されているので、看護学生、看護教員はもちろん、現場の看護師、助産師、保健師の方々にも活用できる書籍であると考えます。

本校では、本書の初版を教育に関する科目のテキストとして採用し、看護師、保健師としての基盤づくりを生かしてきました。そして、後の看護学の専門科目で、特定健康診査・特定保健指導、健康教育、保健指導などの演習、臨地実習での実践においても本書で学んだ内容を生かし、段階的に保健指導能力の育成を進めています。このように関連科目においても、『看護のための教育学』は、常に基礎・基本が確認できる書籍として活用しています。

今回発行された第2版は、初版より文章がさらにロジカルで、知りたい内容が明確でわかりやすく、読者に愛情をも与えるものになっていると思います。特に、「コーチングの技法」(9章)と「リフレクションの技法」(11章)が新たに加えられたことは感激でした。

コーチングは看護実践に欠かせない技法ですが、学生にわかりやすく教えるのが難しい現状があります。しかし本書では、具体的な場面を想定して、実際にどのように声かけをしていくとよいのかが会話形式で示されているので、学生でもイメージしやすい内容となっています。また「リフレクションの技法」では、リフレクションの基本的な過程と、学習を促す方法を理解することができます。たとえば実習場面で学生は、「私は患者さんや家族に何もできなかった」と感覚で評価して終わり、その先の分析に進めないことがよくあります。しかし、本章で紹介されたギブスのリフレクティブサイクルに沿ったリフレクションの例では、ある経験をどのような順番で、どのようなことに気をつけながら振り返ればよいかが示されているので、経過のなかで何を感じ考えたかに注目でき、学生にとって活用しやすい内容になっていると思います。看護教員にとっても、学生のリフレクションを支援する指南書となることでしょう。